



▲辞令交付後に団長から訓示を受け、団員らは消防人としての気持ちを新たに引き締めました



4/3 桑折町消防団辞令交付式

折町消防団始動

町消防団の辞令交付式が役場で行われ、津田団長より階級に変更のあった齊藤修副団長をはじめ24人、新入団員17人（下記）に辞令が交付されました。また、その後「消防人として使命感をもち活動いただきたい」と訓示がありました。【新団員紹介】▼1分団3部：浅野真一、4部：大内聡洋▼2分団1部：朽木輝明、2部：齋藤聡▼3分団1部：後藤孝之、2部：亀岡隆夫、3部：岡崎紀栄、亀岡智和、古山聡、亀岡聡▼4分団1部：齋藤芳喜、2部：小山尚文、3部：古川亮輔、4部：熊田智徳▼女性消防隊：渡部さほり、村上桃子、中山うらら（敬称略）



4/4 福島行政監視行政相談センターから感謝状 相談委員の大越秀雄さんに贈呈

行政相談委員として、行政相談制度の普及啓発および相談業務に尽力し、制度の発展に寄与したとして、大越秀雄さん（松原下）が福島行政監視行政相談センター矢部勝彦所長から感謝状の贈呈を受けました。

大越さんは、平成27年4月から平成31年3月までの4年間、桑折町担当の行政相談委員を務め、春と秋の特設行政相談会を始め、相談したい人がいたときには随時相談に応じ、行政相談の体制を支えました。

大越さんは「地域に対する身近な要望や相談事もあり、役場職員としての経験を生かすことができたと思う」とこの4年を振り返りました。



▲（左から）高橋町長、大越さん、矢部福島行政監視行政相談センター所長



▲（左から）高橋町長、佐々木徹さん、神田自衛隊福島地方協力本部



4/11 自衛官募集相談員委嘱状交付

地域と自衛隊の懸け橋に

自衛官募集相談員委嘱状交付式が役場で行われ、新たに自衛官募集相談員となる佐々木徹さんへ、高橋町長と神田謙自衛隊福島地方協力本部長から委嘱状が交付されました。

交付後、町長は「自衛隊は、国の防衛・災害時の救助活動などの重要な役割を担っています。募集相談員として、地域に根差した活動をお願いします」とあいさつ。神田本部長は「自衛隊の防衛は幅広い分野に及びますが、その基盤となるのは人。少子化の進む中で、ぜひお力添えをいただきたい」と話しました。



4/18 町教職員全体研修会 15歳のめざす姿の実現に向けて

幼小中の町内連携および町で取り組む「学びのスタンダード」推進事業について、町内教職員全員で共通理解を図るため、「イコゼ！」で全体研修会が行われました。

はじめに、会田教育長が「教職員一人一人が、『教育はチームプレー』という意識をもって、今年度1年間共通実践を進めてほしい」とあいさつ。その後、「学力向上」や「体力向上」、「生活習慣・食育」など担当の分野に分かれ、昨年度の実践を振り返りながら、今年度の重点課題や年間計画について、意見交換を行いました。



▲パイロット校である醸芳中学校の星教諭より、昨年度の取組みにおける成果と課題を発表